

「まず皇后杯本戦出場を」

八学大 女子サッカークラブ

八戸市長に設立報告



クラブ設立を報告する(左から)畑中監督、堤顧問、村岡さん、横濱主将—23日、八戸市

八戸市の八戸学院大が今月設立した女子サッカークラブの選手らが23日、八戸市庁を訪れ、小林眞市長に国内女子リーグ最高峰「なでしこリーグ」参入への意気込みを語った。

訪れたのは、同大サッカー部の横濱菜奈主将(21)と選手兼コーチの村岡愛美さん(26)、畑中孝

太監督、堤静子顧問の4人。畑中監督はクラブ設立を報告し「地域に愛されながらなでしこリーグを目指す」と抱負を語った。小林市長は「素晴らしいクラブ。応援している」と激励した。

横濱主将は取材に「クラブでは高校生に教えたリ、社会人から教わったリ新しい刺激がある。ま

ずは皇后杯本戦出場を目標に頑張りたい」と話した。クラブには同大女子サッカー部員に高校生と社会人を加えた24人が所属。今季は東北総体、国体、皇后杯全日本女子選手権などへの出場を予定、時期をみてなでしこリーグ参入を検討するという。(大久保拓地)

ま